

高温・干ばつ対策 特報 2019・8 月

JA 中野市営農センター

梅雨明け後の連続高温で障害等が発生しています。つきましては、下記を参考に各種対策を講じてください。

気象特記

- ① 7 月下旬：気温：平均 26.0℃（平年比+1.2℃）、猛暑日 1 日（最高 7/27 35.1℃）降水量 42.0 mm（平年比 77%）
- ② 8 月上旬：気温：平均 27.8℃（平年比+2.4℃）、猛暑日 3 日（最高 8/4 35.9℃）降水量 12.0 mm（平年比 23%） *8/6 まで

1. 共通

① かん水

天候やほ場の水分状態、土壌条件にあわせて、適宜かん水を行う。尚、かん水設備のない地域では土の湿潤状態を確認し、かん水が必要な場合は、タンク等で水を運んで無駄のないように樹冠下を中心に散水する。（ほ場面積の 60%程度）水量が少ない場合のかん水時間帯は夕方が望ましい。尚、蒸散防止のため、敷きワラ・マルチ等を行う。

② 熱中症予防

炎天下の長時間に渡る作業はできるだけ控えてください。また、作業中は、帽子等の日焼け防止対策を万全にするとともに、十分な水分補給と休息時間を確保し、体調がすぐれない時は作業を中止してください。

③ 害虫対策

梅雨明け後からハダニ類・シンクイムシ類・アザミウマ類等が急増中です。適期防除に努めてください。尚、死角が出ないように特に散布量は多めに設定してください。

2. 果樹

① 日焼け防止対策

- ◆ 主枝・亜主枝等の背面部分は日焼け果が発生しやすい。徒長枝は全て切らずに、間引く程度か、30 cm程度残して切除して、「日除け枝」を設ける。
- ◆ 葉がない部分は、白塗剤・ワラ・段ボール等で日焼け防止対策を講じることも有効。

② 新梢整理

日焼けが発生しやすい南西方向の樹冠外部の切除量を減らし、除袋と葉摘みの時期をずらす等、日焼けが発生しないように配慮する。

③ ぶどう

- ◆ 日当たりの良い所（主枝延長枝や若木、弱樹勢樹など）中心に日焼けが発生しています。袋かけの際は傘かけを必ず行う。日当たりの良い場所では遮光率の高いクラフト笠・タイベック傘を利用する。
- ◆ 適宜かん水を実施し粒肥大促進、秋雨による裂果発生抑制に努める。

④ もも

- ◆ 日焼け果の発生が心配される場合は、除袋する 2～3 日前に袋の下部を破り、馴らしてから除袋を行う。また、ピーチ袋等のワックス袋は、日射により高温障害が発生する場合がある。高温が続く場合は、ワックス袋の下部をあげるか、袋を外すなどして対応する。
- ◆ 収穫期を迎えた品種では、高温により成熟が進むため、果肉硬度を参考にしながら適期収穫を行う。尚、中晩生品種では高温により成熟が遅れる場合がある。

⑤ りんご

- ◆ 着色管理では、強日照が当たる部分の葉摘みは一度に強く行わない。玉まわしも同様。
- ◆ 日焼けの発生が心配される園では、早急に園の南～西側に寒冷紗資材を設置する。
- ◆ 落果防止剤（ストッポール液剤等）は高温乾燥下では効果が低下しやすいため、散布 2～3 日前にかん水を実施するとともに、散布後もかん水を継続実施する。

- ⑥ ナシ：高温乾燥は果実肥大や日焼け果発生への影響が大きいため、定期的にかん水を行い、症状の進行を防止する。併せてハダニ類防除も徹底する（葉焼け症状防止のため）。無袋栽培の場合は、日焼け防止のため過度な徒長枝の除去を控え、日陰を適度に作る。

野菜・花き・水稻の対策は次項をお読みください。

3. 野菜・花き・水稻

- ① 【共通】急激な気象変化は、大きなストレスになるので、栽培品目の生育ステージや土壌条件等に応じて、かん水などの適正な管理を行う。
- ② 【共通】日焼けや着果不良を防止するため、寒冷紗や遮光資材を用いて、できる限り温度低下に努める。
- ③ 【共通】オオタバコガ・ハダニ類・アザミウマ類が急増中です。適期防除に努めてください。尚、高温時の薬剤散布は薬害が発生しやすいため注意する。詳しくは、各特報または防除暦を参考にしてください。

④ 野菜

カルシウム欠乏対策：高温・乾燥が続くとカルシウム欠乏による生理障害（心腐れ、縁腐れ、尻腐れ等）が発生しやすいので、夕方等涼しい時間帯にかん水を適宜行い、カルシウム資材の葉面散布を行う。また、きゅうり、なす等の果菜類では不良果は、早期に摘果し、株の負担を少なくして草勢の維持を図る。古葉や病害葉は摘除する。

⑤ 水稻

- ◆ 出穂以降は極端な土壌乾燥を避け、土壌水分を保持して根の老化防止と健全な登熟を図る。
- ◆ 高温な年は斑点米の原因となるカメムシ類が発生しやすいので、発生状況を見て適期に防除を行う。

⑥ 花き

- ◆ トルコギキョウは、花やけ花傷みが多発しています。寒冷紗設置、抑制作型は、早期枝整理、4 枝整理、中心花取り（＋大輪は芽整理）、防除・かん水は涼しい時間帯をお願いします。
- ◆ アスター、コギク、ソリダコ盆明けの荷受けについては、花き担当にお問い合わせください。